

**平成27年度 土木部
6月補正要求概要**

**平成27年6月1日
福島県土木部**

補正予算の概要

- 1 東日本大震災からの復旧・復興に必要な事業に係る補正を行います。
- 2 その他、緊急に必要なとなる経費の補正を行います。

補正予算の規模

一般会計 24億3,673万円

- 東日本大震災からの復旧・復興関連経費
22億7,314万円
- その他
1億6,359万円

主な事業内容

東日本大震災からの復旧・復興関連経費

- 津波被災地における復興まちづくりと一体となった道路整備を推進します。 14億3,044万円 P.1
- 長期避難者等の生活拠点における道路の安全対策を推進します。 3億1,322万円 P.2
- 復興公営住宅に避難者支援のための生活サポート施設を整備します。 1億3,807万円 P.3
- 東日本大震災の犠牲者への追悼と鎮魂等を目的とした復興祈念公園の基本構想を策定します。 3,090万円 P.4

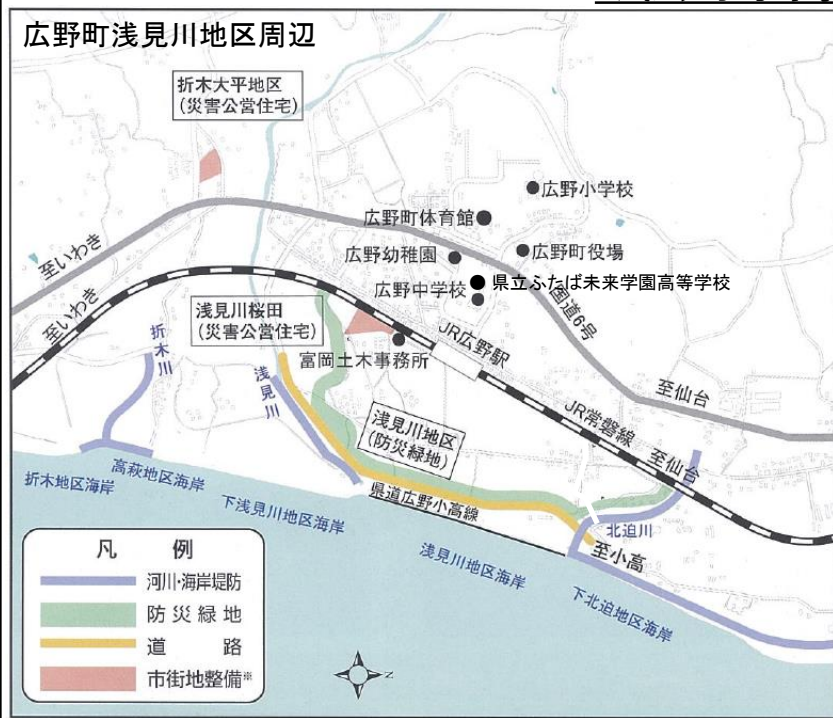
津波被災地における復興まちづくりと一体となった道路整備を推進します。

事業の概要

○津波被災地域における復興まちづくりと一体となった道路整備を実施するため、協議や事前調整が整った工事箇所の一刻も早い工区完了を目指し、事業を実施します。

◇復興交付金事業

◆ 広野小高線 北迫ほか

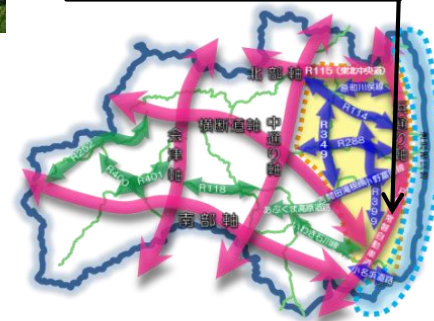


広野小高線・北迫工区 (現在の状況)



H23 被災時の状況

広野小高線 (北迫工区)



津波被災地の復興を支援する道路を整備します。

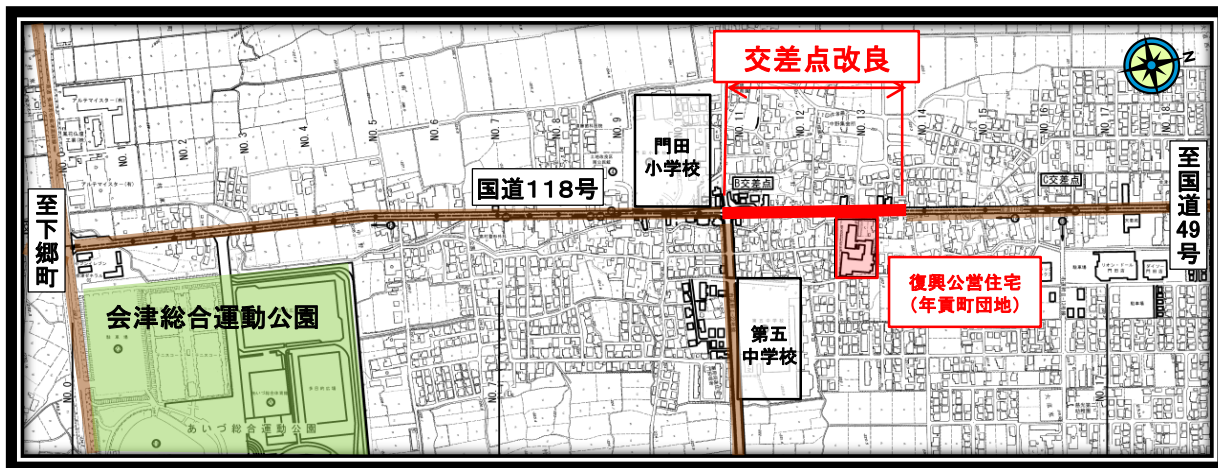
長期避難者等の生活拠点における道路の安全対策を推進します。

事業の概要

○原発事故の影響による避難者向けの復興公営住宅の整備に伴い、出入り交通の増加や渋滞発生が予測される交差点等について、住環境の整備と合わせ、早急に道路の安全対策を推進します。

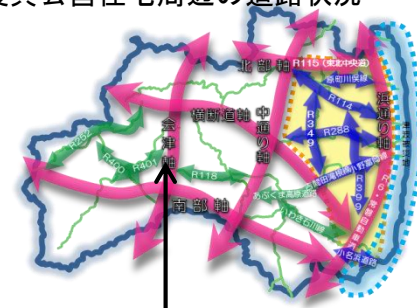
◇生活拠点形成交付金事業

◆国道118号 門田町ほか



復興公営住宅周辺の道路状況

住環境の整備と合わせ、道路の安全対策を実施します。



国道118号(門田町)

復興公営住宅に避難者支援のための生活サポート施設を整備します。

事業の概要

○復興公営住宅を整備するにあたり、避難元市町村が避難者支援に必要なサポートを提供する施設(生活サポート施設)を整備するため、調査設計を行います。

◇復興公営住宅整備促進事業

◆高齢者サポート拠点の整備

復興公営住宅に入居する高齢者の方々等に対する総合相談、デイケアサービス、見守り活動等によるサポートを行うための施設を整備します。

整備地区名		主な入居対象市町村
二本松市	油井	浪江町
	油井2	
三春町	平沢	富岡町
いわき市	勿来酒井	双葉町

◆診療所スペースの整備

復興公営住宅の入居者及び周辺避難者等が利用する診療所のスペースを整備します。

整備地区名		主な入居対象市町村
二本松市	油井2	浪江町
いわき市	北好間中川原	富岡町、大熊町
	勿来酒井	双葉町



※高齢者サポート施設のイメージ



※診療所スペースのイメージ



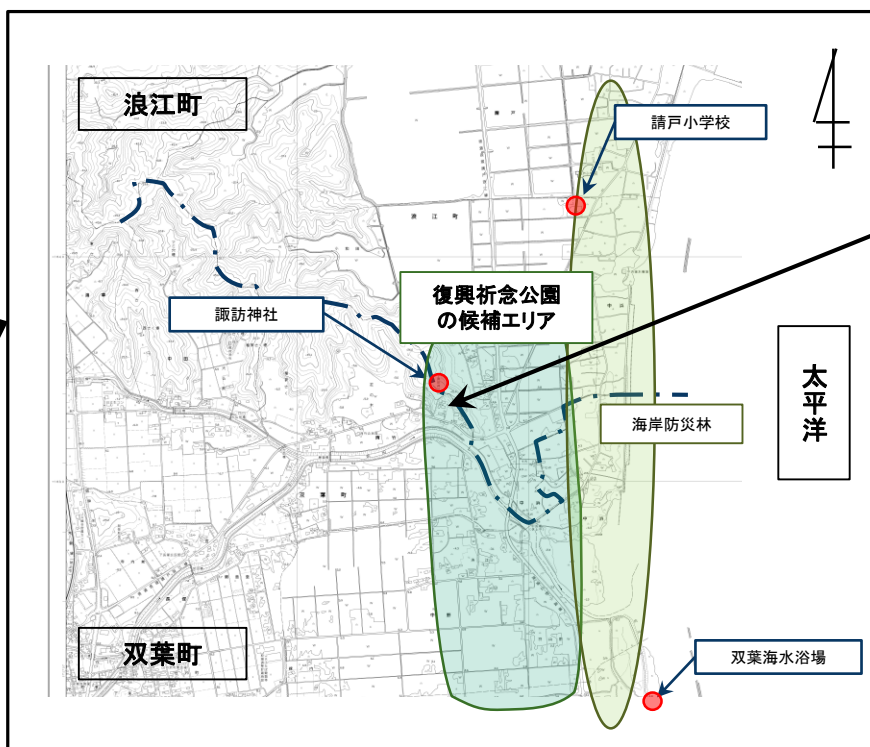
東日本大震災の犠牲者への追悼と鎮魂等を目的とした復興祈念公園の基本構想を策定します。

事業の概要

○第39回新生ふくしま復興推進本部会議において、復興祈念公園候補地を「双葉・浪江両町にまたがるエリア(中野・両竹地区)」に決定したことから、復興祈念公園の基本構想を策定します。

◇復興祈念公園調査事業

福島県復興祈念公園の候補エリア



福島第一原発及び両町の津波被災地・太平洋を一望できる高台
(津波・原発災害から町が復興していく過程を見渡すことができる)



※諏訪神社は、津波からの避難場所として機能した経緯がある

復興祈念公園の基本構想を策定します。

※基本構想は、公園の基本理念や基本方針、公園イメージ等を定めるものです。